



第111回 学長定例記者会見

日時：令和元年7月25日（木）10：30～11：00
場所：広島大学 霞キャンパス 臨床管理棟3階 大会議室
※テレビ会議システムによる配信は行わない
※YouTubeによる録画配信を実施

【発表事項】

1. 原爆の日に関連した広島大学主催行事について
 - (1) 企画展示「原爆投下の広島で実相究明に取り組む科学者たちの軌跡」のご案内（秀敬氏ノートおよび被爆岩石標本「里帰り」展示）
 - (2) 広島大学原爆死没者追悼式について
 - (3) 広島大学平和企画について
2. 広島大学オープンキャンパス 2019 を開催します
3. 「未来博士3分間コンペティション2019」ヘクラウドファンディングでの支援をお願いします

【お知らせ】

1. 脳科学オリンピック2020 中国・四国地区で初の予選会を開催します
2. 「まちづくりを考える学生シンポジウム」を開催します
ー 呉市豊町御手洗 ー
3. 広島中央サイエンスパークでの広島大学関連施設公開等のご案内

■次回の学長定例記者会見（予定）

日時： 令和元年8月下旬
場所： 広島大学 東広島キャンパス



令和元年 7 月 25 日

原爆の日に関連した広島大学主催行事について

74 回目の原爆の日を迎えるにあたり、広島大学の関連行事をご案内します。

8 月 5 日から 9 月 20 日まで企画展示「原爆投下の広島で実相究明に取り組む科学者たちの軌跡」を開催します。

これは、広島大学文書館、広島大学医学部および原爆放射線医科学研究所の所蔵資料をもとに、原爆投下の広島で実相究明に取り組む本学医学部および原爆放射線医科学研究所の医学者たちが取り組んだ始動期の軌跡・活動の一端をご紹介します。

また、特別展示として、^{ひでけい}秀敬氏（のち広島大学名誉教授）の調査ノートおよび被爆岩石標本を展示します。1945 年 10 月より広島文理科大学（現 広島大学）の地質学鉱物学教室の研究者たちが広島^の被爆地に入り調査を行いました。そのとき秀氏は大学院生の 1 人として調査に同行しました。彼らの調査研究は、その後の原爆の放射線の線量を推定する貴重な資料となりました。それらを広島で初公開します。

8 月 6 日には、広島大学原爆死没者追悼式を東千田キャンパスで開催します。広島大学に包括された旧制諸学校の教職員、学生、生徒および児童で、在職中または在学中に原子爆弾に被爆され、その後亡くなられた方々の霊を慰めるために執り行うものです。

今回は新たに 18 人を書き加え 1, 999 人となった原爆死没者名簿を奉納します。

また、死没者追悼式の後には、平和企画を実施します。被爆の記憶の継承と音楽による平和発信を目的に被爆樹木等で制作したバイオリンのお披露目、学生による平和祈念ミニコンサートを開催。その後、バイオリンを囲んで、留学生と日本人学生が平和について意見交換を行います。また、本学の川野徳幸教授による特別講義「平和とは何かー広島大学の平和科目が目指すものとは何かー」を実施します。

【お問い合わせ先】

財務・総務室広報部

広報グループ

TEL：082-424-3701 FAX: 082-424-6040

令和元年 7 月 25 日

企画展示「原爆投下の広島で実相究明に取り組む
科学者たちの軌跡」のご案内
(秀敬氏ノートおよび被爆岩石標本「里帰り」展示)

今夏、下記の通り、広島大学文書館、広島大学医学部および原爆放射線医科学研究所（原医研）の所蔵資料をもとに、原爆投下の広島で実相究明に取り組む広島大学医学部および原医研の医学者たちが取り組んだ始動期の軌跡・活動の一端をご紹介します。

また、このたびは、特別展示として広島大学文書館を始めとする関係各所のご協力を賜りまして、2019 年 4 月に中国新聞で報道されました（添付資料参照）地質学教室での取り組みを示す秀敬氏（当時大学院生／広島大学名誉教授）の調査ノートおよび被爆岩石標本を皆様にお披露目いたします。通常は西条（東広島キャンパス）にあります資料の、いわば「お里帰り」です。

是非皆様のご来場を賜れば幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。なお、何かございましたら、下記問い合わせ先までご連絡ください。

記

1. タイトル “原爆投下の広島で実相究明に取り組む科学者たちの軌跡”
— 広島大学医学部および原爆放射線医科学研究所での様相 —

【特別展示】 秀敬氏調査ノートおよび被爆岩石標本
2. 場所 広島大学医学部医学資料館（広島市南区）
3. 期間 2019 年 8 月 5 日（月）～9 月 20 日（金）
※ 8 月 2 日 14 時～プレオープン（マスコミ向け内覧会（予定））
4. 協力 広島大学医学部 広島大学文書館 広島大学総合博物館
5. 共催 広島大学原爆放射線医科学研究所 広島大学医学部
放射線災害・医科学研究拠点（広島大学・長崎大学・福島県立医科大学）

6. 企画趣旨

原子爆弾の影響は爆弾が投下されてすぐ終わりとならなかった。ある意味、被爆地では 1945 年 8 月のその日から原爆にまつわるさまざまなことが始まり、そして 75 年目をまもなく迎える今でも終わってはいない。1945 年 8 月に日本は確かに戦争を終えた訳だが、被爆地では、この戦争終結による解放の安心や喜びという幸運や空気が、他の地域ほどに人々にもたらされたとも限らなかった。被爆地の人びとは、この、敗戦し、占領された国のなかで、新たな戦い“ヒロシマ”への挑戦が始まることになったのである。

しかし、被爆地の人びとは実に不屈に生き抜いた。そこには、被災し、被爆した本人たちの底力がまずあった。そして彼らを支え、また、その大元（おおもと）となった原子爆弾の影響そのものを調査研究する人々も多くいた。広島大学医学部は、そういったものの 1 つであった。医学部の源流となる広島県立医学専門学校は、1945 年 8 月 5 日に開校式を行い、そのスタートを切ったため、実態としてはむしろ被災した側でもあった。しかし、そこから被爆者医療に尽力すべく調査研究も進めていった。また、その流れのなかで、広島大学には 1958 年に原爆放射線医科学研究所の基盤となった研究組織が設立された。

本展示は、広島大学のそういった初期の活動を中心に、当時の様子的一面をお伝えすることを目的としている。

* 特別展示について：秀敬氏調査資料

被爆地・広島には、アメリカや日本（文部省、学術研究会議）の調査団がやってきて、そして調査が済むと彼らは帰っていった。その調査団を受け入れ、また広島はその現場に居続けて被爆者とともに歩んだのが、広島の科学者であり、その一部に広島大学があった。広島平和記念資料館の創立者として著名な長岡省吾は、広島大学の人間として原子野を歩き研究のために被爆石を収集したが、青年であった秀敬氏は、そのそばで同じく調査研究に従事していた。今回はその際の貴重な、そして大変に緻密に書き込まれたノートおよび関連資料を皆様にご覧いただく。

【お問い合わせ先】 原爆放射線医科学研究所 附属被ばく資料調査解析部 TEL 082-257-5877 (担当教員：久保田明子)
--

原爆投下の広島で 実相究明に取り組む 科学者たちの軌跡

ヒロシマに挑む^{いど}

—広島大学医学部および原爆放射線医科学研究所での様相—



<特別展示> 秀敬^{ひで けい}氏調査ノート

1945年10月より広島文理科大学（現・広島大学）の地質学鉱物学教室の研究者たちが広島の被爆地に入って調査を行ったが、そのとき大学院生の1人として同行したのが秀敬氏（のち広島大学名誉教授）であった。彼らの調査研究は原爆の放射線の線量推定を検討するのに不可欠であった。今回、医学だけではなく広島大学のヒロシマへ挑む姿の1つとして、この秀氏の調査ノートをご紹介します。

2019年 **8/5** 月 ~ **9/20** 金

広島大学医学部医学資料館

10 : 00 ~ 16 : 00 (土曜日・日曜日・祝日・夏季休暇日閉館) 広島大学霞キャンパス (大学病院前)

協力 広島大学医学部 広島大学文書館 広島大学総合博物館

共催 広島大学原爆放射線医科学研究所 広島大学医学部

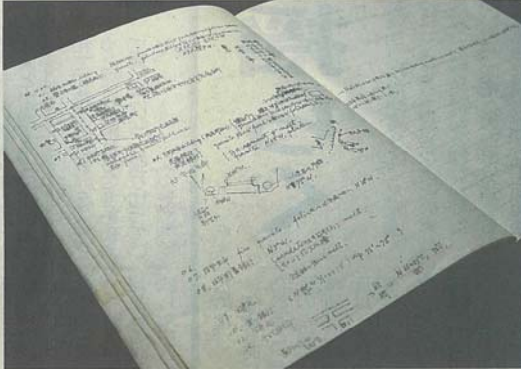
放射線災害・医科学研究拠点 (広島大学・長崎大学・福島県立医科大学)

企画・製作

広島大学原爆放射線医科学研究所附属被ばく資料調査解析部

秀氏ら熱線の影響 歩いて調査

被爆直後の1945年10月から12月にかけて、広島文理科大学(現広島大)の研究者たちが広島市内で岩石や瓦を採集し、その場所や特徴を文字と絵で詳細に記したノートが広島大文書館(東広島市)で見つかった。当時学生だった故秀敏・同大名譽教授が手書きしたもので、後になって、原爆が爆発した高度を推定し直す研究などに活用された。2007年に秀氏が死去した後、コピーはあったものの現物は所在が分からなくなっていた。(山本祐司)



原爆が岩石に与えた影響を広島文理科大学の研究者たちが調べ、秀氏が記録したノート (撮影・田中慎二)



秀敏氏

遺族から依頼を受けて広島大文書館が西区の自宅から資料の一部を運び出した際、ノートが紛れ込んだらしい。岩石や瓦などの標本

1つ5点は広島大総合博物館(東広島市)が保管、一部展示しており、ノートも併せて展示を今後検討するという。

原爆投下後、翌月には枕崎台風が広島を直撃。米上陸下で検閲を敷かれた時代に、被爆地の研究者たちが苦労して焼け跡を歩い

被爆直後 岩石研究ノート

緻密な記録 広島大に現存



調査した場所の一部
縦21・5センチ、横15センチのノ

た記録である。被爆岩石を研究する田賀井篤平・東京大名誉教授(75)は「秀氏による緻密な記述があったので、岩石や瓦の学術的価値が高まった」と評価する。

ノートは、秀氏ら地質学鉱物学教室の研究者と学生らが計7回、岩石や瓦を拾って歩いたことを記す。生前の秀氏を知る原郁夫・広島大名譽教授(86)によると、当時助教だった故小島丈児名誉教授が指導し、後に原爆資料館の館長となる故長岡省吾氏たちが参加。学術研究会議(現・日本学術会議)の「原爆災害調査研究特別委員会」が10月中旬に広島市内で行った調査を裏づけるように記述している。

ノートは、秀氏ら地質学鉱物学教室の研究者と学生らが計7回、岩石や瓦を拾って歩いたことを記す。生前の秀氏を知る原郁夫・広島大名譽教授(86)によると、当時助教だった故小島丈児名誉教授が指導し、後に原爆資料館の館長となる故長岡省吾氏たちが参加。学術研究会議(現・日本学術会議)の「原爆災害調査研究特別委員会」が10月中旬に広島市内で行った調査を裏づけるように記述している。

ノートは、秀氏ら地質学鉱物学教室の研究者と学生らが計7回、岩石や瓦を拾って歩いたことを記す。生前の秀氏を知る原郁夫・広島大名譽教授(86)によると、当時助教だった故小島丈児名誉教授が指導し、後に原爆資料館の館長となる故長岡省吾氏たちが参加。学術研究会議(現・日本学術会議)の「原爆災害調査研究特別委員会」が10月中旬に広島市内で行った調査を裏づけるように記述している。



表面の変化を観察

採集地を手書き

改定する際に役立てられた。

ノートは、秀氏ら地質学鉱物学教室の研究者と学生らが計7回、岩石や瓦を拾って歩いたことを記す。生前の秀氏を知る原郁夫・広島大名譽教授(86)によると、当時助教だった故小島丈児名誉教授が指導し、後に原爆資料館の館長となる故長岡省吾氏たちが参加。学術研究会議(現・日本学術会議)の「原爆災害調査研究特別委員会」が10月中旬に広島市内で行った調査を裏づけるように記述している。

高精度な線量推定に不可欠

広島大の静間名誉教授に聞く



葉井博巳氏とともに広島大グループの一員として、個々の被爆者が浴びた放射線量の推定方式「DS02」のとりまとめに携わった静間清・同大名譽教授(70)は「秀敏氏は、秀敏氏のノートと岩石標本を研究に不可欠だったと語る。活用し、位相について聞いた。従来の推定方式「DS86」から導き出した線量の数値は、被爆建物などを実測して得た残留放射能の数値と一致しないという問題があった。より精度の高い計算式を構築する必要がある。そこで、広島で被爆した岩石標本などを1980年代に採集したが、残念ながらあまり残っていない。秀敏氏らの研究によって欠かされた。

ノートの表紙には「広島に投下された原子爆弾調査」特にその熱線の岩石、瓦に及ぼした影響」とタイトルが書かれている。黄ばんだ用紙を加えてある。

1回目は、広島駅から東警察署などを経て護国神社までの17カ所。2回目は、福屋百貨店の北側から紙屋町交差点を経て、爆心地付近に至る15カ所。市中心部の電車通りや銀行の位置を正確に書いた地図が残る。

「熱線を穿けたgranite(花こう岩)の面は死んだfresh(新鮮な面となる)」と熱線で表面が割かれた様子を表す。「石のセメントがmelt(溶けた)」とも記す。

広島大総合博物館で展示中の岩石標本を持つ学芸員の佐藤大規さん。今後はノートも展示する計画を練る



令和元年 7 月 25 日

広島大学原爆死没者追悼式について

本学では、広島大学に包括された旧制諸学校の教職員、学生、生徒および児童で、在職中または在学中、広島に投下された原子爆弾により被爆され、その後亡くなられた方々の霊を慰めるため、下記のとおり原爆死没者追悼式を執り行います。

記

日 時： 令和元年 8 月 6 日(火) 午前 10 時開式

場 所： 広島大学東千田キャンパス内
「広島大学原爆死没者追悼之碑」前
(広島市中区東千田町一丁目 1 番 89 号)

式次第： 開式の辞
原爆死没者名簿奉納
黙とう
追悼の辞
献花及び献水
閉式の辞

※今回新たに確認された死没者 18 人を書き加えた原爆死没者名簿(記載数 1,999 人)を奉納

<参考>

閉式後、引き続き、「原爆死没者遺骨埋葬の地碑」(東千田キャンパス内)に、広島文理科大学および広島高等師範学校の関係者による献花および献水を執り行います。

【お問い合わせ先】

財務・総務室財務・総務部
総務グループ

TEL:082-424-6032 FAX:082-424-6020

令和元年7月25日

8月6日に広島大学平和企画を実施します

- ①被爆樹木等を材料として製作したバイオリンのお披露目
- ②学生による平和祈念ミニコンサート - 祈り、そして希望 -
- ③平和に関する学生の意見交換会

広島大学は、8月6日に下記のとおり「広島大学平和企画」を実施しますのでご案内します。

記

【日時】8月6日(火) 10:45～13:00

【場所】広島大学東千田未来創生センター1階 BIBLA Senda
(広島市中区東千田町一丁目1番89号)

【内容】

10:45～11:05 第Ⅰ部 被爆樹木等を材料として製作したバイオリンのお披露目
被爆の記憶の継承と音楽による平和発信を目的として、被爆樹木等を材料としたバイオリンを製作し、そのお披露目と演奏を行う。

- 1. 開会の辞
- 2. 学長挨拶
- 3. バイオリンお披露目
- 4. 企画説明(国際室 嘉陽研究員) ※別紙参照
- 5. バイオリン演奏(1曲)(広島大学学生)

11:10～11:40 第Ⅱ部 学生による平和祈念ミニコンサート -祈り、そして希望-
広島大学教育学研究科の音楽文化教育学講座学生による演奏を通し、平和を想う場とする。

- 1. 演目解説(教育学研究科 徳永准教授)
- 2. 教育学研究科音楽文化教育学講座学生による演奏(3曲)

12:00～13:00 第Ⅲ部 平和に関する学生の意見交換会
バイオリンを囲み、留学生と日本人学生が平和について意見交換する。
(留学生と日本人学生、20人程度参加予定)

【参考】

13:00～14:45 平和センター特別講義「平和とは何か-広島大学の平和科目が
目指すものとは何か」(東千田未来創生センター3階講義室)

講義：川野徳幸教授・平和センター長

言語：日英・日仏の逐次通訳

【お問い合わせ先】

国際室国際交流グループ	中家(なかいえ)	TEL:082-424-6046
	嘉陽(かよう)	TEL:082-424-4566
		FAX:082-424-6179

被爆樹木等を材料としたバイオリンの製作について

材料：

- ・被爆樹木および被爆者埋葬地の樹木を使用。
- ・被爆樹木は爆心地から約 370m 地点にあるシダレヤナギで、2017 年 12 月の養生作業の際に一部伐採したもの。所有者立会いのもと、許可を得て取得した。
- ・埋葬地樹木は 2018 年 4 月に広島市南区似島の御遺骨発掘の際に発掘地の立木を伐採したもので地権者の許可を得て取得した（両樹木ともに使用目的として楽器製作も承諾済み）。

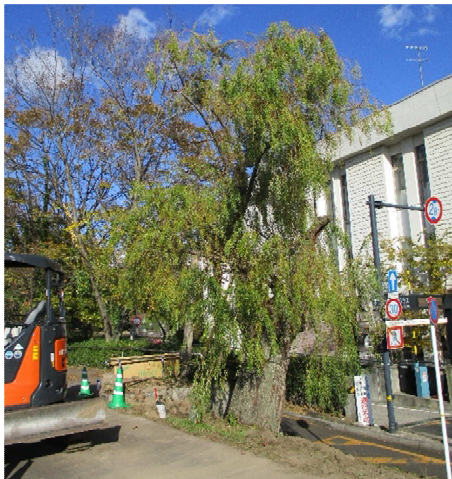
（シダレヤナギの爆心地からの距離は、広島市ホームページ『被爆樹木リスト平成 31 年 4 月 1 日現在』
<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1111114421208/index.html> から引用）

製作：

- ・「三原博志バイオリン工房」の三原博志氏（イタリア国立クレモナ国際ヴァイオリン製作学校にて学ぶ）に製作を依頼。
- ・バイオリンの一部（側板等）の材料として被爆樹木等を使用し、現在製作中。
- ・製作期間が短いため、8 月 6 日時点でニス塗りはできていないが、演奏は可能。

使用する部位：

- ・被爆樹木シダレヤナギ
⇒テールピース、あご当て、背板の象嵌細工（板にはめ込む装飾）
- ・埋葬地樹木エゴノキ
⇒側板（上部・中部・下部の 6 部分）
- ・その他の部分はイタリアからの輸入材（カエデ等）を使用



被爆シダレヤナギ（中区青少年センター西側）と約 240m 離れた原爆ドーム遠景
（被爆シダレヤナギから原爆ドームまでの距離は嘉陽がウォーキングメジャーで計測）



2017 年 12 月の養生作業における採取の様子、青○位置にあった腐食部分を切断したもの



2018 年 4 月の似島小筏地区における原爆死没者御遺骨発掘作業の際に伐採したエゴノキ
この樹木から 3~4m 離れた地点から被爆者とみられる御遺骨が発見された。



令和元年 7 月 25 日

広島大学オープンキャンパス 2019 を開催します

広島大学オープンキャンパス 2019 を、8 月 20 日（火）、21 日（水）
 <東広島キャンパスおよび霞キャンパス：20 日・21 日、東千田キャンパス：
 21 日>の日程で開催します。

例年多くの方の参加をいただいております。延べ 30,000 人以上の参加者が見
 込まれる一大イベントとなっております。

東広島キャンパスのプログラムについては、参加目的や内容に応じて次の 5
 つのプログラムを設け、実施いたします。

A	「広島大学を知る」 プログラム	広島大学の全体像をまずは把握し、進路・進学を 考えたい高校 1 年生や保護者などを対象とした プログラムです。
B	「英語による大学の授業に 触れてもらう」プログラム	本学高大接続・入学センターの教員が英語による 模擬授業を行うプログラムです。IB 校（国際バ カロレア認定校）・SGH（スーパーグローバルハ イスクール）の学生のみなさんの参加も歓迎しま す。
C	「広大生と触れ合う」 プログラム	本学の学生が主体となって企画・運営するプログ ラムです。学内の散策や個別相談をとおして、広 大生の生の声を聞くことができます。
D	「学部の特徴を感じる」 プログラム	各学部が行うプログラムです。学部全体の説明、 学科等の説明、教育・入試・カリキュラム・進学 等の説明、模擬授業、施設見学、個別相談等の内 容です。
E	「施設を見る・相談する」 プログラム	各施設において、広島大学にある貴重な資料を見 たり、専門部署の担当者から直接説明を受けたり 、相談することができます。

【お問い合わせ先】

教育室教育部
 入試グループ 坂本
 TEL:082-424-6175 FAX:082-424-6180

2019 広島大学

英語による授業体験あり
 《IB校・SGHの生徒のみなさんも歓迎します!》

オープンキャンパス

参加者アンケートにご協力をお願いします!

高校生
アンケート



保護者
アンケート



8/20^火-21^水

東広島キャンパス
東広島市鏡山1



- 「広島大学を知る」プログラム
◎広島大学を様々な視点から解説
- 「英語による大学の授業に触れてもらう」プログラム
◎英語による授業体験(IB校・SGHの生徒のみなさんも歓迎します。)
[大学での学びとは何か?](高大接続・入学センター)
- 「広大生とふれあう」プログラム
◎総合案内&何でも相談コーナー(学生企画)
◎キャンパスガイド・オープンキャンパススペシャル(学生企画)
- 「学部の特徴を感じる」プログラム
総合科学部/文学部/教育学部/法学部/経済学部/理学部/
工学部/生物生産学部/情報科学部
※実施時間は各プログラムで異なります。
- 「施設を見る・相談する」プログラム
◎中央図書館書庫ツアー(図書館)
◎施設見学(放射光科学研究センター)
◎特別展示など(総合博物館)
◎一般入試・AO入試過去問題閲覧・入試・入学に関する個別相談など
(高大接続・入学センター)
◎進路・職業選択に関する個別相談
(グローバルキャリアデザインセンター)
◎障害のある高校生のための個別進学相談会
(アクセシビリティセンター)
◎女性の高校生対象の質問・相談コーナー「お茶会」
(男女共同参画推進室)
◎学生宿舎見学会(学生生活支援グループ)
◎授業料免除・奨学金に関する個別説明・相談(学生生活支援グループ)
◎留学プログラム資料配布, 学内国際交流イベントの紹介,
個別相談(国際交流グループ)

8/20^火-21^水

霞キャンパス ほか
広島市南区霞1-2-3



- 「学部の特徴を感じる」プログラム
- 8月20日(火)
10:00 ~ 11:35 概要説明等(広島国際会議場)
13:00 ~ 16:00 受験相談会, 施設見学(霞キャンパス)
- 8月21日(水)
13:00 ~ 15:00 受験相談会, 施設見学(霞キャンパス)
- 「学部の特徴を感じる」プログラム
- 8月20日(火)・21日(水)(両日とも)
13:00 ~ 16:00 概要説明, 受験相談, 研究室紹介等(霞キャンパス)
- 「学部の特徴を感じる」プログラム
- 8月20日(火)
12:00 ~ 16:20 概要説明, 模擬授業, 受験相談会
(広島国際会議場)
- 8月21日(水)
9:00 ~ 11:00 受験相談会(霞キャンパス)

8/21^水

東千田キャンパス
広島市中区東千田町1-1-89



- 「学部の特徴を感じる」プログラム
◎経済学部夜間主コース
18:30 ~ 21:00 概要説明等



広島大学

お問合せ先

広島大学高大接続・入学センター
〒739-8511 東広島市鏡山1-3-2

TEL. 082-424-6175/FAX. 082-424-6180
E-mail nyusi-group@office.hiroshima-u.ac.jp



令和元年 7 月 25 日

「未来博士 3 分間コンペティション 2019」へ
クラウドファンディングでの支援をお願いします

グローバルキャリアデザインセンターでは、9 月 14 日（土）開催の「未来博士 3 分間コンペティション 2019」に向けて、クラウドファンディングを開始します。

未来博士 3 分間コンペティションは、博士課程の学生が、1 枚のスライドを背景に 3 分間の限られた時間で、自身の研究のビジョンや魅力を、中高生を含む一般の皆様に分かりやすく伝えるプレゼンテーション大会です。

この大会は、広島大学、山口大学、徳島大学が連携して実施するもので、この取り組みを通して、学生のコミュニケーション力やアピール力を向上させるとともに、中高生や社会一般の博士に対する理解を深めて頂くきっかけとしています。

このたび、クラウドファンディングを活用して寄附金を募り、若手研究者の活躍や更なる成長を地域社会全体で応援するための環境づくりを目指します。

どうぞ皆様からのご支援をよろしくお願いいたします。

<実施期間> 7 月 19 日（金）～9 月 8 日（日）

<目 標 額> 150 万円

西日本を中心とした連携大学からの発表者のための旅費、大会リーフレット等の印刷費、会場の借上費や優秀発表者の国際大会への派遣費等に充当する。

<形 式> 寄付型・オールイン型

<クラウドファンディングの HP アドレス>

<https://otsucle.jp/cf/project/2195.h>

<お問い合わせ先>

未来を拓く地方協奏プラットフォーム運営協議会事務局

（広島大学グローバルキャリアデザインセンター若手研究人材養成担当）

TEL：082-424-2058 FAX:082-424-4565

E-mail：wakateyousei@office.hiroshima-u.ac.jp

<「未来博士 3 分間コンペティション 2019」HP アドレス>

// https://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/event/competition_2019/

【お問い合わせ先】

教育室

グローバルキャリアデザインセンター 山本

TEL:082-424-2058 FAX:082-424-4565



「未来博士3分間コンペティション」応援キャンペーン!
若手研究者を地域社会全体で応援するための寄附募集中

目標金額：**150**万円

支援募集は**9月8日**まで



未来博士 3分間 コンペティション2019

プロジェクトのページ <https://otsucle.jp/cf/project/2195.html>

「未来博士3分間コンペティション」は、大学院博士課程後期の学生が、3分間の限られた時間で自身の研究のビジョンや魅力を、中高生を含む一般の皆さんにわかりやすく伝えるプレゼンテーション大会です。

広島大学、山口大学、徳島大学をはじめ、西日本を中心とした計17の大学と一緒に、多くの企業や団体の協力も得ながら、2015年以降、毎年開催しています。

このたび、クラウドファンディングを活用して寄附金を募り、若手研究者の活躍や更なる成長を地域社会全体で応援するための環境づくりを目指します。

どうぞ皆様からのご支援をよろしくお願いいたします。

お問合せ先

広島大学グローバルキャリアデザインセンター
TEL : 082-424-2058 E-mail : wakateyousei@office.hiroshima-u.ac.jp

申込・振込方法



「未来博士3分間コンペティション」応援キャンペーン！

ご支援のお申込みは、WEB上のプロジェクトページまたは郵便振込で可能です。

プロジェクトページはこちら <https://otsucle.jp/cf/project/2195.html>

ご支援いただく場合は、リターン一覧からリターンを選び、払込取扱票を下図のように記載ください。

	リターン名	内容	金額(税込)
①	お礼メールコース	ご支援頂いた方にお礼のメールをお送りさせていただきます。	3,000円
②	ネット投票参加権コース	ご支援頂いた方のお名前をHP上に掲載させていただきます。 PCからスピーチを見て頂いて投票できる権利をお渡しします。	5,000円
③	会場でのお名前掲示コース	上記①②のリターンの内容に加えて、イベント当日の会場に支援者としてお名前を掲載させていただきます。	10,000円
④	未来博士応援コース	リターンはありません。頂いたご寄付は大切にさせていただきます。	15,000円
⑤	会場パンフレットブース 利用権コース	上記①～③のリターンに加えて、イベント当日の会場入り口付近に、パンフレットブースを設置致します。	20,000円
⑥	プロジェクト応援コース	リターンはありません。頂いたご寄付は大切にさせていただきます。	50,000円
⑦	CF企業スポンサーコース	イベント当日の会場内に企業ロゴを表示致します。 パンフレットブースの利用も可能です。	100,000円
⑧	CF企業スポンサー（表示大）コース	イベント当日の会場内に企業ロゴ（大）を表示いたします。 パンフレットブースの利用も可能です。	300,000円

皆様からのご支援は、すべて広島大学への寄附となります。支援金の受付は大学支援機構が行なっています。
郵便局の払込取扱票に下記の内容をご記入の上、お振込をお願い致します。
振込手数料は、支援者様でご負担頂きますようお願い致します。

払込取扱票		振替払込請求書兼受領証	
00		口座記号・番号はお間違えないよう記入してください。	
口座記号		口座番号(右詰めで記入)	
0 1 6 3 0 4		6 9 9 3 2	
金額		※支援金額	
一般社団法人 大学支援機構		一般社団法人 大学支援機構	
<ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト名 「未来博士3分間コンペティション」と記入 ・リターン名(上記の番号1~8とコース名を記入) ・郵便番号・住所 ・申込者名・電話番号 		<p>記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。</p>	
<p>裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) これより下部には何も記入しないでください。</p>		<p>この受領証は、大切に保管してください。</p>	

寄附先：国立大学法人広島大学

受付：一般社団法人大学支援機構

住所：徳島県徳島市新蔵町2丁目24番地 徳島大学本部内 TEL：088-656-9854



令和元年 7 月 25 日

脳科学オリンピック 2020
中国・四国地区で初の予選会を開催します

脳科学オリンピックは、脳科学に関する知識を問う、中高生のための脳科学分野での世界大会です。

中高生が脳科学に親しみ、将来的にこころや脳の病気等の原因解明や新しい治療に向けて神経科学の道に進むきっかけのひとつとなることを目的として毎年開催されています。

例年 25 カ国以上の国・地域の中高生が参加し、各国の予選を勝ち抜いた代表が脳科学オリンピックの本選（2020 年秋にワシントン DC で開催）に派遣されます。

世界大会に向けて、中国・四国地区では下記の日程で初の予選会を開催しますので、是非取材いただきますようよろしくお願いいたします。

記

日 時：令和元年 8 月 9 日（金）14 時から 17 時

場 所：広島大学 霞キャンパス 医学部第 1 講義室
（〒734-8553 広島市南区霞 1 丁目 2-3）

参加申請者数：29 人（7 月 22 日現在）

【お問い合わせ先】

脳・こころ・感性科学研究センター
山脇 成人 特任教授
TEL：082-257-1724
E-mail：yamawaki@hiroshima-u.ac.jp

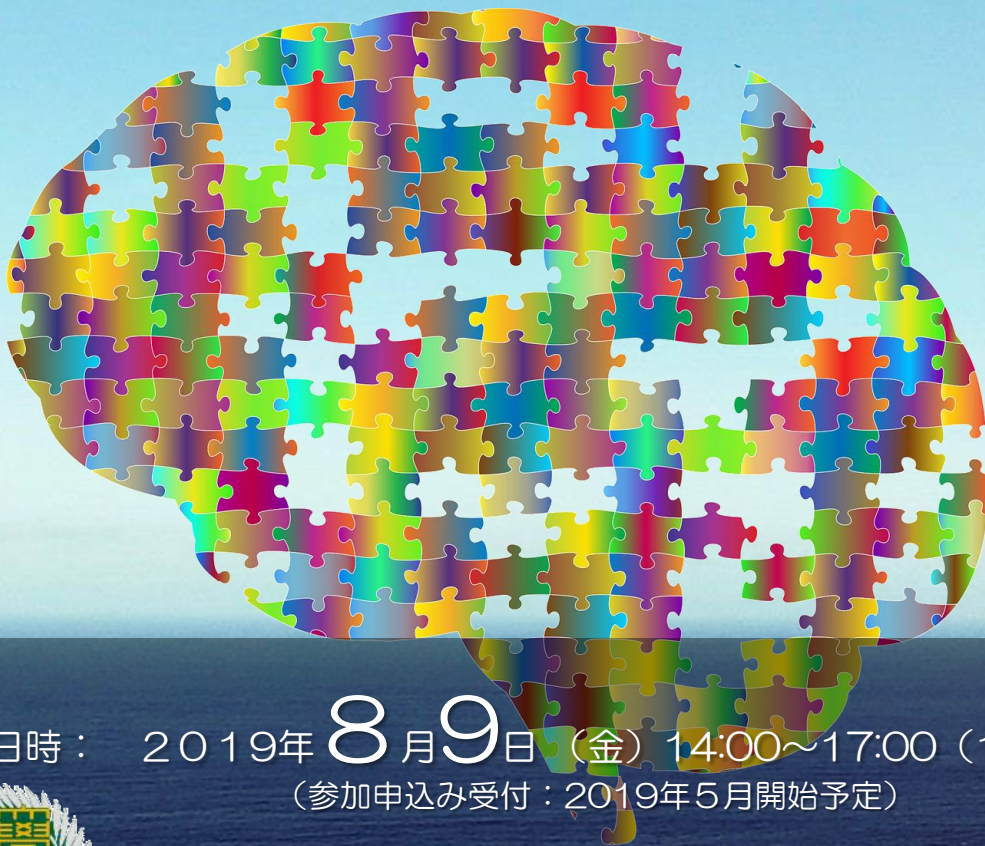
脳科学オリンピック2020

(別称：国際ブレインビー2020)

日本大会予選（中国・四国地区）2019年開催

脳科学クイズを勝ち抜き、世界大会を目指そう！

中高生参加大募集！



日時： 2019年8月9日（金）14:00～17:00（13:30開場）
（参加申込み受付：2019年5月開始予定）



○当日は脳科学クイズ(英語)のほかに、脳科学レクチャー
「脳とこころを科学する」（広島大学脳・こころ・感性科学研究センター
山脇成人センター長）、研究施設見学もあります。

会場： 広島大学医学部第1講義室
広島市南区霞1-2-3

対象： 中・高校生（高2まで）

主催共催： 脳科学関連学会連合
脳の世紀推進会議
日本神経科学学会
広島大学

後援： 文部科学省

*各地区上位入賞者は全国大会に
出場（東京、2020年春）

*全国大会優勝者は世界大会に
出場（ワシントンDC、2020年秋）

参考書など詳細はWEBで！
（近日更新予定）

国際ブレインビー



お問い合わせ先：
ブレインビー（脳科学オリンピック）
日本ナショナルコーディネーター
奥村 哲 (brainbee@braincentury.org)

参加
申込



会場
地図



令和元年 7 月 25 日

「まちづくりを考える学生シンポジウム」を開催します
－ 呉市豊町御手洗－

広島大学大学院博士課程教育リーディングプログラム「たおやかで平和な共生社会創生プログラム（通称：たおやかプログラム）」と「先端技術を社会実装するイノベーション人材養成のための国際リンケージ型学位プログラム（通称：ILDLP）」では、8 月 18 日～25 日に、呉市豊町御手洗において、7 大学 8 カ国 33 人の学生が、御手洗に今でも残る江戸時代からの風情ある街並みや美しい自然を活かし、観光業を通じての地域活性化を様々な視点から模索するオンサイト研修を実施します。

最終日の 8 月 25 日（日）には、「まちづくりを考える学生シンポジウム－呉市豊町御手洗－」を呉市つばき会館音楽ホールにて開催します。シンポジウムでは大学院生による研修の成果発表のほか、呉市関係者や関連分野の専門家とのパネルディスカッションを行います。

記

日 時：2019 年 8 月 25 日（日）13：00～16：00

場 所：呉市つばき会館 音楽ホール

使用言語：日本語/英語（同時通訳あり）

共 催：広島大学 呉市（広島大学呉サテライト）

参 加 校：広島大学「たおやかで平和な共生社会創生プログラム」、テキサス大学オースティン校リンドンジョンソン公共政策大学院、インド工科大学デリー校、インド工科大学ムンバイ校、ビルラ技術科学大学ピラニ校、インド経営大学院アーメダバード校、同志社大学

参加申込：不要

※テキサス大学の学生参加は、日本学生支援機構 2019 年度留学支援制度（協定受入）の支援を受けています。

【お問い合わせ先】

たおやかプログラム事務室

TEL：082-424-6152 FAX：082-424-6954

e-mail：taoyaka-program@office.hiroshima-u.ac.jp



平成25年度文部科学省「博士課程教育リーディングプログラム」たおやかで平和な共生社会創生プログラム

平成29年度文部科学省「大学の世界展開力強化事業」先端技術を社会実装するイノベーション人材養成のための国際リネージュ学位プログラム



広島大学 たおやかプログラムオンサイト研修/ILDP日印協働研修

まちづくりを考える学生シンポジウム

— 呉市豊町御手洗 —



入場
無料

日時 8月25日(日) 13:00~16:00
会場 つばき会館 音楽ホール
(広島県呉市中央6丁目2-9 4階)

プログラム

- 13:00 開会挨拶
- 13:15 学生成果発表
- 14:30 パネルディスカッション
- 15:45 総評
- 16:00 閉会挨拶

参加校

- 広島大学
- 同志社大学
- テキサス大学オースティン校
- インド工科大学デリー校
- インド工科大学ムンバイ校
- ピルラ技術科学大学ピラニ校
- インド経営大学院アーメダバード校

世界中から集まった
8か国33名の大学院生が
呉市豊町御手洗のまちづ
くりを考えます。

同時通訳もあるから
みんな来てクレ



お問合せ先

広島大学／呉市(広島大学呉サテライト)

広島大学たおやかプログラム事務局

Tel 082-424-4696

Fax 082-424-6954

✉ taoyaka-program@office.hiroshima-u.ac.jp

呉市(広島大学呉サテライト)

Tel 0823-25-3225

Fax 0823-21-8846

✉ kikaku@city.kure.lg.jp



令和元年 7 月 25 日

広島中央サイエンスパークでの
広島大学関連施設公開等のご案内

8 月 1 日（木）に、東広島市の「研究団地」広島中央サイエンスパーク（東広島市鏡山 3 丁目）で年に一度の施設公開を実施します。

広島大学でも、普段見ることのできない 3 つの施設の研究内容を展示物や体験コーナーを通じて知っていただくほか、特別講演会等の企画もあります。

この機会に是非お越しください。

【広島大学関連施設の公開】

○ 広島大学

- <体験コーナー> ・土砂災害の避難行動体験！
・ショベルカーを操作しよう♪
<展示コーナー> ・防災グッズを見てみよう！

○ ひろしま産学共同研究拠点

（ひろしまデジタルイノベーションセンター）
（広島大学デジタルものづくり教育研究センター）

- <体験コーナー> ・電子顕微鏡で遊ぼう
・デジタルスタンプラリーで遊ぼう
・使う材料によって音・熱の伝わり方が違うことを体験しよう

○ 理化学研究所 広島大学共同研究拠点

- <展示コーナー> ・最先端の顕微鏡で見える世界
・理研ってどんなところ？

【特別講演会】

日 時：8 月 1 日（木）13 時～14 時

場 所：中国電力(株)エネルギー総合研究所

内 容：【第 1 部/講演会】

「電子顕微鏡を使ったら何がみえる・解る？」

岩根敦子 博士（理化学研究所生命機能科学研究センター細胞場構造研究ユニット ユニットリーダー 兼 広島大学大学院統合生命科学研究科特任教授）

難波啓一 博士（理化学研究所放射光科学研究センター 副センター長）

【第 2 部/トークショー】

何でも質問 理研の研究者に！！

入場定員：200 人

【お問い合わせ先】

財務・総務室広報部広報グループ

TEL:082-424-3701 FAX:082-424-6040

入場
無料

トークあり 工作あり 実験あり 体験あり エスニックランチあり



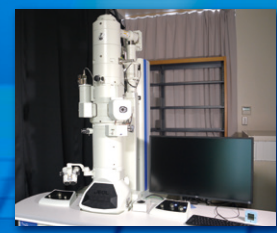
広島中央サイエンスパーク施設公開

こどもも大人も楽しめる
面白コーナーがいっぱい!

令和元年 8月1日 日木 10:00~16:00

特別プログラム

理研がとうとうサイエンスパークにやってきた
今まで見えなかった細胞や生体分子の超微細構造の
ラビリンスを探検できたらおもしろい!!



時間 13:00~14:00 入場定員 200人
場所 中国電力(株) エネルギア総合研究所

参加者
全員に
理研ノート
プレゼント!



岩根 敦子 博士

PROFILE

電子顕微鏡を用いた細胞内3D構造解析の専門家。
●理化学研究所生命機能科学研究センター細胞場構造研究ユニット ユニットリーダー
兼 広島大学大学院統合生命科学研究科 特任教授
兼 大阪大学大学院生命機能研究科 招へい教授
●理学博士(大阪大学)



特別ゲスト
難波 啓一 博士

PROFILE

クライオ電子顕微鏡法(2017ノーベル賞受賞テーマ)の第一人者。
2012年恩賜賞、日本学士院賞受賞。
●理化学研究所放射光科学研究センター 副センター長
兼 理化学研究所生命機能科学研究センター チームリーダー
兼 大阪大学大学院生命機能研究科 特任教授

第一部 / 講演会

電子顕微鏡を使ったら何がみえる・解る?

岩根敦子博士 難波啓一博士

第二部 / トークショー

何でも質問 理研の研究者に!!

特別ゲストの難波啓一博士へも質問せぬ。



広島中央サイエンスパークとは?

研究開発、商品開発を支援する産業の集積を促進することを目的に、産学官の研究機関等の受け皿として整備した研究団地です。各研究機関では企業の皆様の課題解決を支援しています。

施設公開とは?

広島中央サイエンスパークに立地している機関が、年1回、地域の皆様に施設を開放*して、各施設の紹介やサイエンスに触れていただく機会を提供しています。

*一部の立地機関は施設公開を行っておりません。

企業の皆様! お困り事があればお気軽に御相談ください!

広島中央サイエンスパークへの交通アクセス

バス時刻表 [JR西条駅 ⇄ 国際プラザ] 無料バス

●広島県立障害者リハビリテーションセンター行き			●西条駅行き			
[西条駅前]	10:00	10:50	13:35	[国際プラザ]	13:09	16:20
[栄町]	10:02	10:52	13:37	[卯野留]	13:14	16:24
[市役所前]	10:04	10:54	13:39	[自動車学校前]	13:16	16:26
[自動車学校前]	10:09	10:59	13:44	[市役所前]	13:19	16:29
[卯野留]	10:11	11:01	13:46	[栄町]	13:23	16:33
[国際プラザ]	↓10:16	11:06	13:51	[西条駅前]	↓13:25	16:35

JR山陽本線(西条駅から)

- バス: 約12分
中国JRバス/[黒瀬・呉方面行]西条駅前~「水源」下車
- タクシー: 約10分

山陽自動車道(西条ICから)

- 自動車: 約15分
国道375号を黒瀬・呉方面へ

※お車で越しの皆様へ
各機関の駐車場をご利用いただけます。



01 中国電力(株)エネルギー総合研究所

WEB http://www.energia.co.jp/eneso_info/

実験コーナー

- 雷の放電実験
- 液体窒素実験(超電導、風船、植物)

体験コーナー

- 発電原理体験 ●手動電球点灯

工作コーナー

- ペットボトル風車
- ペーパークラフト

発電模型実験コーナー

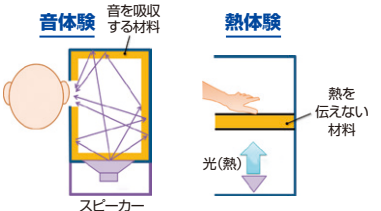
- 水力発電所 ●火力発電所



02 ひろしま産学共同研究拠点
(ひろしまデジタルイノベーションセンター)
(広島大学デジタルものづくり教育研究センター)

体験コーナー

- 「電子顕微鏡で遊ぼう!」
中四国地方一の透過電子顕微鏡で純金の原子を眺めよう
- デジタルスタンプリヤーで遊ぼう
- 使う材料によって音・熱の伝わり方が違うことを体験しよう



03 広島大学

WEB <https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc>

体験コーナー

- ※VRは13才以上です。
- 土砂災害の避難行動体験!
大雨が降り始めてから土砂災害の発生に至るまでの状況を体験します。

体験コーナー

- ※VRは13才以上です。
- ショベルカーを操作しよう!
VRでショベルカーの操縦を体験。

展示コーナー

- 防災グッズを見てみよう!
非常食などのサンプルを展示します。



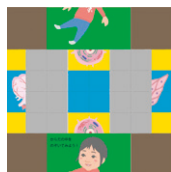
04 理化学研究所 広島大学共同研究拠点

WEB <http://www.bdr.riken.jp/>

展示コーナー

- 最先端の顕微鏡で見える世界
レーザー顕微鏡や電子顕微鏡についてポスター展示。生き物の3Dモデルができるまでをご紹介します。
- 理研ってどんなところ?
全国に広がる理化学研究所の研究や連携の取組みについてご紹介。

紙を折ったり、ひろげたり、くると絵が変わることからだのしくみがわかるペーパークラフトプレゼント。



05 (株)クリスタルプロセス

WEB <http://crystalprocess.co.jp>

展示コーナー

- 自動車コーティングとは
- 東広島市で産まれた商品が世界50カ国へ届くまでの流れ

体験コーナー

- 油性マジックの落書きが水を流すだけで落ちちゃう(親水)
- かけた水が玉のまま跳ね返ってくる(撥水)



広島中央サイエンスパーク案内図



未来へチャレンジする
最先端テクノロジーを
体験できるぞ!

臨時ループバス(無料)を運行します!
[9:30~16:30]
約30分で1周

- A 01 中国電力(株)エネルギー総合研究所
- B 11 JICA中国
- C 09 (独)酒類総合研究所
- D 08 産業技術総合研究所中国センター
- E 02 ひろしま産学共同研究拠点

06 広島県立総合技術研究所 西部工業技術センター 生産技術アカデミー

WEB <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/28/>

見学コーナー

- ものづくり支援に関する設備の展示と実演を行います。
- [人の視線を測る、温度や3D形状を測る]実演、装置展示
- 加工技術やデザイン関連研究の成果品やポスター展示

07 (株)広島テクノプラザ

WEB <http://www.h-techno.co.jp/>

見学コーナー

中四国・九州で最新型の電波暗室や鉄筋コンクリート建物に使用される鉄筋の引張強度試験を見学できます。



08 国立研究開発法人 産業技術総合研究所中国センター

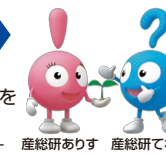
WEB <https://www.aist.go.jp/chugoku/>

実験コーナー

- チリモンを探してみよう!
 - ミクロの世界を見てみよう!
 - 液体窒素による極低温の世界
 - まぜてこねて玉虫の色を作ってみよう!(予約制)
 - インクの色を分けてみよう!(予約制)
- 他にも楽しい展示がもりだくさん!

体験・工作コーナー

- 偏光万華鏡を作ろう!
 - 「ものさし」の「ものさし」をつくるお話し
 - 一究極の単位を求めてー 産総研ありす 産総研てれす
- 一部展示は、ウェブからの事前予約制となります。申込等については産総研中国センターのホームページをご覧ください。 [さんそうけん 中国](#)



09 (独)酒類総合研究所

WEB <https://www.nrib.go.jp>

体験コーナー

- 「子ども発酵教室」開催!
- ※余裕があれば当日参加可能です。詳しくはHPで。

試飲コーナー

- 米こうじ100%の冷たい甘酒

展示コーナー

- 酒造りの科学をわかりやすく紹介
- 歴代首相の「國酒」揮毫色紙の展示

10 広島県立広島国際協力センター

WEB <https://hiroshima-hip.or.jp>

施設見学ツアー

- 国際協力研修等を行っているひろしま国際プラザを案内します。
- スタート時間 >> ①10:30 ②11:30 ③14:00(所要時間30分)

図書コーナー

- 外国の新聞・雑誌、絵本を取り揃えています!
- しおり作りもできます!!

11 (独)国際協力機構中国センター (JICA中国)

WEB <https://www.jica.go.jp/chugoku/>

体験コーナー

- 目指せ 名探偵!(クイズ)
- 会場にいるんな国の外国人からヒントを貰って、答えとなる国を探そう! 日本はどんな国でどんな協力をしているのかな。
- 先着100名様には、海外のお土産のプレゼントも。(子供から大人まで参加可能)

展示コーナー

- 世界の国の写真の展示があるよ。

エスニックバイキングランチ 11:30~14:00(LO 13:30)

施設公開スペシャルメニューでお待ちしています。本格的なエスニックの味をご堪能ください!
中学生以上700円、小学生600円、3歳~未就学児200円、3歳未満は無料です。

ロビーで ウェルカムドリンクを無料提供!